

四日市版コミュニティスクール報告書（令和5年度総括）

四日市市立四郷小学校

校長 伊藤 明美

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

- ・ 学校は、保護者や地域の皆さんに一定の権限と責任を持って学校運営に参画していただきます。その中で、様々な意見を学校運営に反映させながら、地域に開かれ、信頼され、支えられる学校づくりをめざします。
- ・ 四郷地区の子どもたちが、郷土を誇りとし健やかに成長していくために、学校・家庭・地域が向き合い、互いに協力しながらそれぞれの力を発揮することができる協議会の運営をめざします。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

四郷小学校では、平成22年から「くろがねもち協議会」という名称で、四日市版コミュニティスクール学校運営協議会の活動を行っています。

「歴史や文化を知る」「人々とふれあい、生きざまを見つめる」「災害や事故から自分の命を守る」といった「人」「伝統」「自然」の3つをキーワードに、地域人材などを活用した活動を充実させています。具体的には、以下のとおりです。



<実践事例1>学習支援ボランティアの取組

3年生では、総合的な学習の時間に「四郷探索四郷のよさを知ろう」を行いました。

子どもたちは、四郷地区にある東日野・西日野・室山・八王子の四地区をまわりました。

その单元の中で、四郷郷土資料保存会及び各地区の自治会長さんなどにお手伝いいただき、地域を案内していただきました。



四郷地区はたいへん歴史ある地域で、多くの神社やお寺があります。また、四日市市の近代産業発祥の地とも言われるほど、産業が盛んだった地

域でもあります。子どもたちは、そのような地域の歴史などを地域の皆さんの力をかりて学んでいます。

＜実践事例2＞図書ボランティアの取組

図書ボランティアの皆さんには、日頃から本の整理・修理や、読み聞かせをしていただいています。

学期に1回の「図書館まつり」期間中は、図書ボランティアの皆さんに、各学級にて読み聞かせを行っていただきました。子どもたちは、いつも図書ボランティアの皆さんの読み聞かせを楽しみにしています。



また、図書室の掲示物は、季節にあわせて作成していただいています。掲示物の季節のメッセージは、図書ボランティアさんから子どもたちへのあたたかなメッセージとなっています。



＜実践事例3＞交通ボランティアの取組

交通ボランティアの皆さんには、日々、子どもたちの登下校等を見守っていただいています。また、学校と連携をとりながら、必要に応じて安全やあいさつ指導も行っています。

1年生の生活科「安全に歩こうわたしたちの通学路」では、日々お世話になっている交通安全ボランティアの方々に来校いただき、通学路の歩き方や交通安全についてのお話を聞きました。その後ボランティアさんの見守り箇所ごとに分かれ、子どもたちと質問について答えていただきました。



安全に関わる学びだけでなく、「四郷っ子にみんなに安全に登校してほしい、怪我などをしないでほしい」といった交通ボランティアの方々の思いを聞くことができ、子どもたちにとっては地域の方々から大切にされていることを実感する機会となりました。

＜実践事例4＞クラブボランティアの取組

クラブ活動では、伝統芸能、英語活動、グラウンドゴルフの3つのクラブを地域の方々にご指導いただいています。1年間で6回という限られた回数ではありますが、子どもたちは楽しみにしています。

伝統芸能クラブでは、四郷地区に伝わる「大念仏」の演奏を教えてくださいます。コロナ禍のときは、活動内容に様々な制約がありましたが、今年度はすべての楽器を指導していただくことができました。最初は、全く音が出せない子どもたちが、保存会の皆さんの根気よいご指導で、少しずつ演奏ができるようになっていきます。



英語クラブでは、ゲストティーチャーである地域の方と本校職員とのチームティーチングで、楽しい活動を行っています。

グラウンドゴルフでも、初めての経験する子どもたちに対して丁寧に指導していただいています。また、グラウンドゴルフの指導だけでなく、子どもたちの自主性や協調性までも意識して育てていただいています。

＜実践事例5＞環境整備ボランティアの取組

コミュニティスクール委員や保護者の皆さんには、学校の環境整備においても大変お世話になっています。具体的には、6・8・10・3月に、除草作業、樹木の剪定、竹林の伐採などを行っています。

学校の東法面（右写真）など、子どもたちに作業をさせるには危険である場所をきれいにしていただき大変助かっています。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

- ・ 学習支援ボランティアに教えていただく地域の歴史等については、千年以上前のこともあり、まさに教員だけでは教えることができない、地域の皆様の力をお借りしないとできない学びとなっています。
- ・ 子どもたちの言語能力を支えるものとして、日々の読書週間を確立させることは重要であると考えます。図書ボランティアの方々には、読書週間を身に付ける学校の取組と連携して、スタンプラリーをしたり、読み聞かせをしたりして、積極的に活動していただいています。

また、今年度はコロナ禍が終わり、かるた遊びなど、様々な楽しい活動を始めることができました。図書ボランティアの皆さんの活動日には、うれしそうに図書室へ行く子どもたちの姿が見られます。

- ・ 子どもたちの登下校について、大きな事故もなく登下校ができているのは、交通ボランティアの皆さんのおかげだと考えています。1年生の下校の仕方や後継者問題などの課題はありますが、今後も連携を深めて子どもたちの安全を守っていきたいと思います。
- ・ クラブボランティアについても、回数を重ねるごとに上達していく姿や、自分たちで準備や活動を進める姿を褒めていただいています。今後も地域の方々にご指導いただける機会を大切にしていきたいと考えています。

3 今後に向けて

地域の外部人材を学校教育に活かすことは、伝統文化の継承や地域の人とのつながりを育むという大きな意義があります。子どもたちは地域の方から学ぶとともに、地域とのつながりを深め、地域を大切にする、また自分たちが住む歴史のある四郷地区を誇らしく思う気持ちを育んでいます。今後も、このような取組をたやさず、ボランティアの皆さんの協力や委員の方からの意見や要望を活かし、さらに充実した学校生活を送れるように取り組みを進めていきたいと思います。

令和5年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立四郷小学校

委員長 杉本 芳規

校長 伊藤 明美

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回運営協議会	フリー参観日校内見学 ・委嘱状交付式 ・組織確立 ・運営協議会規約の確認 ・学校教育ビジョンの承認 ・年間計画の検討 ・施設設備の安全点検（学校めぐり）
6	学校環境整備事業	・東法面の除草、校内の除草
7	第2回運営協議会	拡大運営協議会 ・PTA活動と協議会活動の紹介 ・PTA活動と協議会活動の連携について
8	学校環境整備事業 第3回運営協議会	・校内の除草、築山剪定、運動場整備 ・学校各指導部、学年の取り組み中間報告 ・運営協議会からの助言及び意見交換
9	地区懇談会	・地域の課題の確認等
10	四郷地域学校合同防災訓練 学校行事の参観	・各自治会等と連携し土曜授業1～4限目に実施 ・運動会の参観
11		
12	第4回運営協議会	学校保健委員会の参観等
1		
2	第5回運営協議会 学校行事の参観	1年間のまとめ ・学校経営評価及び自己評価の分析 ・各指導部等の成果と課題 ・各ボランティアの成果と課題 ・学校関係者評価の実施 ・次年度について ・6年生を送る会の参観
3	学校環境整備事業 学校行事の参観	・竹林整備 ・来賓として、卒業式に参加